

資料目次

※（非）は、非公開資料

■東日本大震災の主な被災地域の人口推移	1 頁	
■人口 10 万人対医療施設勤務医師数	2 頁	
■渡邊一夫 略歴	3 頁	
■総合南東北病院の紹介	6 頁	
■南東北グループ施設概要	12 頁	
■総合南東北病院「地域の学校での講演等」の実績	15 頁	
■（仮称）総合南東北福祉センター八山田	17 頁	
■八山田 保育園計画	21 頁	
■医学部（医科大学）設置による地域への波及効果分析報告書	27 頁	
■（仮称）学校法人国際復興記念大学寄附行為（案）	30 頁	
■同一敷地内に大学、附属病院等の配置	39 頁	
■国際復興記念大学設立準備室	40 頁	
■「国際復興記念大学設立準備」アドバイザー	41 頁	（一部非公開）
■履歴書 吉村泰典	42 頁	（一部非公開）
■履歴書 須田年生	46 頁	（一部非公開）
■内諾書 Shanthi Mendis	48 頁	
■略歴 本郷道夫	50 頁	
■教育カリキュラム	52 頁	
■南東北グループにおける臨床実習施設	57 頁	
■校地等、校舎等、附属病院	58 頁	(71～78 頁 一部非公開)
■特定機能病院の承認要件における当院の現状との比較	80 頁	
■医療機関別係数について	82 頁	
■大学機能が必要とする複雑性係数とカバー率係数の関係	84 頁	
■病院概要 いわき市立総合磐城共立病院	88 頁	
■病院概要 竹田綜合病院	90 頁	
■病院概要 白河厚生総合病院	92 頁	
■一般財団法人脳神経疾患研究所 理事会議事録	94 頁	（非）
■医療法人社団新生会 社員総会議事録	100 頁	（非）
■南東北グループ現預金残高推移	102 頁	（非）

■ []からの寄付申込書	1 0 4 項	(非)
■株式会社 日本格付研究所 格付通知書	1 0 5 頁	
■奨学金 想定年次費用	1 0 7 頁	
■病院からの修学支援資金の寄附等の検討に関する同意先一覧	1 0 8 頁	(非)
■企業からの海外留学生等の学生納付金の寄附の検討に関する同意先一覧	1 1 1 頁	(非)
■株式会社東邦銀行 協定書	1 1 2 頁	(非)
■事業計画書	1 1 3 頁	(115～132 頁 までは非)
■東北大学病院地域医療復興センター	1 3 3 頁	(非)
■国内提携大学・医療機関の一覧（協定書添付）	1 3 5 頁	(136～140 頁 までは非)
■海外提携大学・医療機関の一覧（協定書添付）	1 4 1 頁	(142～149 頁 までは非)
■平成26年度医療機器・サービス国際化推進事業の申請受理票	1 5 0 頁	(152～154 頁 までは非)
■株式会社菊池製作所 協定書	1 5 5 頁	(非)
■南東北 BNCT 研究センター アドバイザー名簿	1 5 7 頁	(非)
■原子力事故復興記念ライブラリ（仮称）概要の案	1 5 8 頁	
■「原子力事故復興記念ライブラリ（仮称）」設立構想メンバー	1 5 9 頁	
■こころの絆コミュニティセンター概要（学官連携）	1 6 0 頁	
■国際放射線医学研究所（仮称）	1 6 1 頁	
■診療科偏在解消策案（本郷私案）	1 6 2 頁	
■ICT 構想	1 6 4 頁	
■総合南東北病院 市民公開講座「がん医療の最前線」	1 6 8 頁	
■総合南東北病院 医学健康講座	1 7 1 頁	
■総合南東北病院 常勤医師名簿	1 7 2 頁	(年齢 非公開)
■新百合ヶ丘総合病院 常勤医師名簿	1 7 6 頁	(年齢 非公開)
■総合東京病院 常勤医師名簿	1 7 9 頁	(年齢 非公開)
■主な「客員教授」候補者名簿	1 8 0 項	(非)
■奨学金の仕組み	1 8 1 頁	
■入学定員の設定について	1 8 2 頁	
■東北6県の必要医師数の推移	1 8 3 頁	
■人口10万対医師・歯科医師・薬剤師数	1 8 4 頁	
■「放射能の危機を考える会」署名用紙	1 8 5 項	
■「福島県への医科大学誘致を推進する会」署名用紙	1 8 7 項	

東日本大震災の主な被災地域の人口推移

震災前から現在までの人口増減		
	増減数	増減率
福島県	▲81,351人	▲4.0%
岩手県	▲35,507人	▲2.7%
宮城県	▲19,355人	▲0.8%

※平成23年と平成26年の1月1日時点での人口を比較
(出典) 岩手県、宮城県、福島県の各「推計人口」より

平成24年度人口増減率		
	人口増減率	県別順位
福島県	▲1.41	47位
岩手県	▲0.83	43位
宮城県	▲0.06	8位

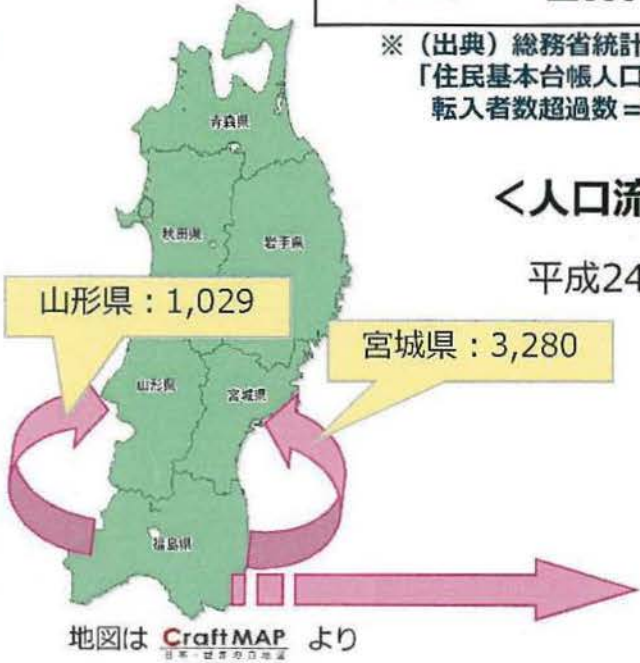
※(出典) 総務省発表の「推計人口」より

震災前と現在とのこどもの数の比較		
	増減数	増減率
福島県	▲35,811人	▲12.7%

※平成22年4月1日と平成26年1月1日時点での比較
(出典) 福島県「福島県の推計人口」「福島県のこどもの数(15歳未満人口)」

転入者数超過数推移			
	2010年	2011年	2012年
福島県	▲5,752	▲31,381	▲13,843
岩手県	▲4,238	▲3,443	▲2,385
宮城県	▲556	▲6,402	6,069

※(出典) 総務省統計局発表の
「住民基本台帳人口移動報告」24年度結果より
転入者数超過数=転入者数-転出者数



<人口流出>

平成24年の福島県からの主な転出先

(転出者数：37,189人)

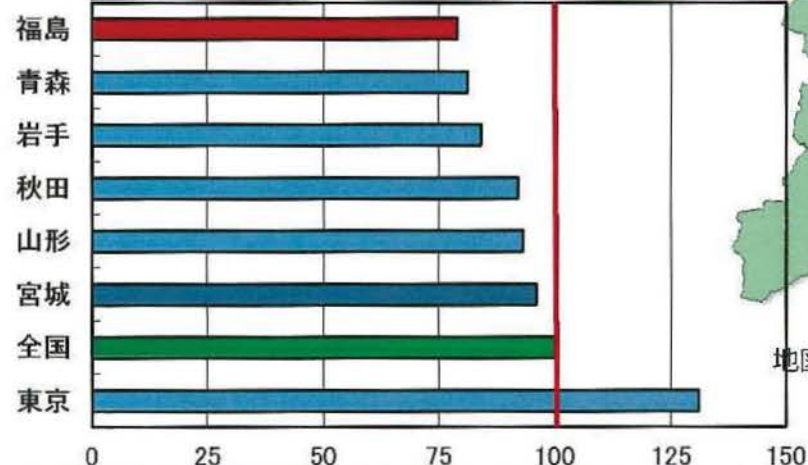
関東圏	12,354
(東京都)	4,229
(神奈川県)	2,102
東海圏	1,024
関西圏	926

人口10万人対 医療施設勤務医師数

震災前と現在との医師数の比較

	増減数	増減率
福島県	▲195人	▲5.0%
岩手県	27人	1.0%
宮城県	123人	2.3%

※平成22年と平成24年の12月31日時点での比較
 (出典) 厚生労働省 平成24年
 「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」

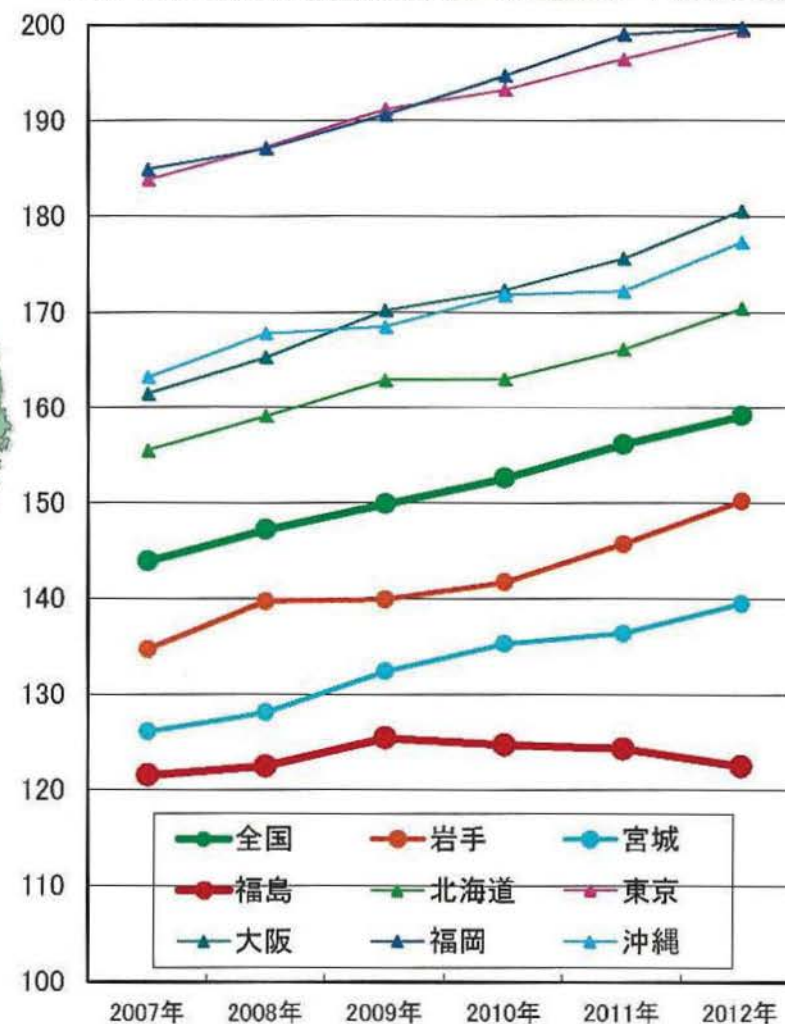
 県別の人口10万対医療施設医師数
 -全国平均226人を100とした場合の指数-


(出典) 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」より
 南東北グループ作成



地図は CraftMAP より

人口10万対常勤換算医師数の年次推移



(出典) 厚生労働省「医療施設(動態)調査・病院報告の概況」
 より南東北グループ作成

渡邊一夫 略歴

氏 名： 渡邊 一夫

生年月日：昭和19年10月19日



【学歴】

昭和46年 3月 福島県立医科大学医学部 卒業

【学位】

昭和55年 5月 医学博士（秋田大学）

【職歴】

昭和46年 4月 福島県立医科大学第2外科 医員（副手）
昭和48年 6月 秋田大学医学部脳神経外科 文部教官助手
昭和52年 9月 社団法人 脳神経外科学会 専門医
昭和55年 5月 秋田大学より医学博士の学位授与（医 第3号）
昭和56年 12月 南東北脳神経外科病院 院長
昭和59年 1月 財団法人 脳神経疾患研究所 理事長
同 南東北病院 院長
平成 3年 5月 秋田大学医学部脳神経外科 非常勤講師
平成 3年 6月 北京大学 客員主任教授
平成 9年 10月 社会福祉法人 南東北福祉事業団 理事長
平成10年 11月 日本脳神経外科学会 医療問題検討委員会 委員長
平成14年 2月 福島市 附属 南東北福島病院 理事長
平成14年 10月 日本神経疾患医療・福祉従事者協議会 理事長
平成15年 12月 社団法人 日本脳神経外科学会 理事
平成16年 4月 福島県立医科大学 臨床教授
平成17年 4月 財団法人 脳神経疾患研究所 理事長・総長
平成18年 7月 社会医療法人 将道会 理事長
平成18年 10月 医療法人 将道会 東京クリニック 理事長
平成19年 3年 東京総合保健福祉センター 江古田の森 理事長
平成20年 2月 医療法人 謙昌会 総合リハビリ美保野病院 顧問
平成20年 6月 社団法人 日本脳ドック学会 理事長（～平成25年6月）
平成21年 1月 NPO 法人 日本コーディネート研究開発機構 理事長
平成21年 4月 藤田保健衛生大学医学部 客員教授
平成21年 10月 社団法人 脳神経外科学会 特別会員
平成22年 4月 医療法人財団健貢会 東京病院 理事長
平成22年 7月 医療法人財団健貢会 東京病院 総長
平成23年 4月 医療法人社団 新生会 南東北新生病院 理事長
平成24年 8月 医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 理事長
平成25年 6月 社団法人 日本脳ドック学会 理事

現在に至る

【免許・資格】

昭和 46 年 6 月 医師免許証

昭和 52 年 8 月 日本脳神経外科学会専門医

平成 15 年 3 月 日本脳卒中学会専門医

【公職】

(社) 日本臨床医療福祉学会 理事長

(社) 日本脳ドック学会 理事長 (H20-25)

(社) 日本脳ドック学会 理事

(社) 日本脳神経外科学会 保険委員会 顧問

(社) 日本脳神経外科学会 特別会員

(社) 日本脳神経外科学会医療問題検討委員会 顧問

アメリカ脳神経外科学会会員

(財) 日本脳神経財団 理事

(財) 国際口腔医療財団 評議員

日本脳卒中の外科学会名誉会員

日本病院脳神経外科協会 理事

日本脳神経外科救急学会 顧問

日本脳神経外科学会救急学会 理事

国際 Mt.BANDAI 神経科学シンポジウム 事務局長

環太平洋脳神経外科学会 事務局長

米国脳神経外科学 会員

関東脳神経外科懇話会 顧問

(社) 脳卒中学会 評議員

日本老年脳神経外科学会 顧問

東北脳血管障害懇話会 世話人

東北老年医学シンポジウム 世話人

第 1 回国際脳動脈会議 実行委員長

第 3 回日本病院脳神経外科学会 会長

秋田大学医学部 非常勤講師

藤田保健衛生大学医学部 客員教授

北京大学 客員主任教授

ハノイ大学 客員主任教授

浦南病院 (上海) 客員教授

南京医大 (江蘇省人民病院) 客員教授

総合南東北病院外国人医師教育指導医

NPO 法人 日本コーディネート研究開発機構 理事長

【受賞】

平成 23 年 日本脳神経外科学会「斎藤眞」賞

平成 26 年 福島県「保健衛生功労者」賞

平成 26 年 5 月 10 日現在

表彰状

渡邊一夫殿

あなたは多年にわたり医療機関の要職
にあつて地域医療の確保と保健衛生
の向上に努め県政の発展と住民
福祉の向上に寄与されました
その功績は誠に顕著であります
よつてここに表彰します

平成二十六年五月三日

福島県知事

佐藤雄平





総合南東北病院の紹介

開設年度	昭和 5 6 年 1 2 月 1 日			
開設者	理事長・総長 渡邊 一夫			
所在地	郡山市八山田七丁目 1 1 5 番地			
院長	寺西 寧			
病床数	6 3 5 床		※同一敷地内の南東北新生病院 156 床含	
主な病院機能	・ DPC 医療機関Ⅱ群 (平成 26 年 3 月 31 日現在) 大学病院本院に準じた診療機能を有する病院 (全国 90 病院) ※DPC 医療機関Ⅱ群：東北地方で 6 病院あり、福島県では当院のみ。 更に唯一の民間病院 ・ 地域がん診療連携拠点病院 ・ 地域医療支援病院 ・ 臨床研修指定病院 ・ 病院機能評価 Ver. 6. 0 (更新 2 回) ・ ISO9001：2008 認証取得 (更新 4 回)			
診療科 (標榜科目)	・ 内科 ・ 消化器内科 ・ 循環器科 ・ 呼吸器科 ・ 気管食道科 ・ 精神科 ・ 心療内科 ・ 神経内科 ・ 小児科 ・ 皮膚科	・ アレルギー科 ・ 肛門科 ・ リハビリテーション科 ・ 放射線科 ・ 放射線治療科 ・ 放射線診断科 ・ 消化器外科 ・ 外科 ・ 整形外科 ・ 呼吸器外科	・ 心臓血管外科 ・ 脳神経外科 ・ 耳鼻咽喉科 ・ 泌尿器科 ・ 小児外科 ・ 産婦人科 ・ 形成外科 ・ 眼科 ・ 麻酔科 ・ 救急科	・ 性病科 ・ 病理診断科 ・ 歯科 ・ 矯正歯科 ・ 歯科口腔外科 計 3 5 科
専門医 (認定医) 教育病院等学会の指定状況				
・ 日本内科学会認定教育関連病院 ・ 日本外科学会外科専門医制度修練施設 ・ 日本整形外科学会認定研修施設 ・ 日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院 ・ 日本救急医学会認定救急科専門医指定施設 ・ 日本眼科学会認定専門医制度研修施設 ・ 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医研修施設 ・ 日本皮膚科学会認定専門医研修施設				

- ・日本泌尿器科学会認定専門医教育施設
- ・日本医学放射線学会認定放射線科専門医総合修練機関
- ・日本形成外科学会認定施設
- ・日本脳神経外科学会専門医認定制度訓練施設（A項）
- ・日本病理学会認定専門医研修認定施設 B
- ・日本消化器病学会専門医認定施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本アレルギー学会認定教育施設
- ・日本老年医学会認定施設
- ・日本神経学会認定教育施設
- ・日本消化器外科学会認定専門医修練施設
- ・日本呼吸器外科学会認定基幹施設
- ・日本胸部外科学会教育施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- ・日本消化器内視鏡学会認定指導施設
- ・日本核医学会認定専門医教育病院
- ・日本脳卒中学会認定研修教育施設
- ・日本放射線腫瘍学会認定協力施設
- ・日本肝胆膵外科学会認定肝胆膵外科高度技能専門医修練施設 B
- ・日本脊髄外科学会認定訓練施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
- ・胸部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
- ・日本成人心臓血管外科手術データベース（JACVSD）参加認定施設
- ・日本認知症学会認定教育施設
- ・日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設
- ・日本静脈経腸栄養学会・NST 稼働施設
- ・日本歯科麻酔学会認定医研修機関
- ・日本インターベンショナルラジオロジー学会認定専門医修練施設
- ・日本心臓血管麻酔学会認定専門医認定施設
- ・日本脳ドック学会認定脳ドック施設
- ・日本心臓血管内視鏡学会認定教育施設
- ・日本胆道学会認定指導施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会認定専門医認定施設
- ・日本栄養療法推進協議会認定・NST 稼働施設
- ・日本口腔外科学会認定関連研修施設
- ・日本顎顔面インプラント学会認定研修施設
- ・日本不整脈学会・日本心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・臨床修練指定病院（外国医師）
- ・Ai 撮影参加施設

計 49

■医師数 140.6名（平成26年4月1日現在）

■職員数 1388.9名（平成26年4月1日現在）

職種	職員数	職種	職員数
医師（含歯科医）	149.6人	診療放射線技師	48人
助産師	7人	臨床検査技師	38人
保健師	58人	視能訓練士	9人
看護師	384.1人	歯科衛生士	18人
准看護師	68人	管理栄養士	9人
薬剤師	32人	栄養士	1人
看護補助	104.2人	事務職	234人
臨床工学技士	24人	言語聴覚士	11人
理学療法士	86人	その他（ケアマネ、社会福祉士・相談員、保育士等）	74人
作業療法士	34人		

■臨床研修医受入人数（定員14名）

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
10人	5人	4人	8人	1人	8人

■病床稼働率

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
100.0%	99.9%	98.0%	95.8%	96.2%

■入退院数（新入院数+退院数）

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
21,491人	21,807人	21,603人	20,926人	20,921名

■外来患者数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
患者数	332,060人	357,814人	377,422人	410,018人	417,340人
1日平均	1,125人	1,208人	1,270人	1,394人	1,415人

■手術件数

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
6,429 件	6,485 件	7,025 件	7,193 件	7,196

■出生件数

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
282 件	409 件	320 件	304 件	430 件

■救急車台数

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
救急車台数	4,464 台	5,254 台	5,722 台	5,372 台	5,184 台
1 日平均	約 12 台	約 14 台	約 16 台	約 15 台	約 14 台

■ドクターヘリ

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
47 件	34 件	40 件	29 件	30 件

■PET 件数

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
7,486 件	8,383 件	8,584 件	9,756 件	7,585 件

■ガンマナイフ治療件数

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
257 件	242 件	196 件	217 件	212 件

■陽子線治療患者数

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
469 人	494 人	421 人	444 人	496 人

■学部教育の単位として認められる実習受入れ

(福島県立医科大学からアドバンスコースとして受入れている)

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
13 人	21 人	21 人	14 人	14 名

■医学部学生の実習受入れ(学部教育の単位として認められる実習を除く)

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
48 人	38 人	34 人	51 人	67 名

■学会発表（医師） ※平成 25 年度実績

口演：249 演題，ポスター：40 演題，ビデオ：4 演題

（内 海外口演：22 演題，内 海外ポスター：12 演題）

■論文投稿（医師） 125 報 ※平成 25 年度実績

■主催学会

- ・日本臨床医療福祉学会（平成 14 年 10 月 13 日に立上げ：12 回開催）
- ・Mt. BANDAI 脳神経シンポジウム（平成 11 年 10 月 29 日立上げ：6 回開催）
- ・環太平洋脳神経外科学会（平成 11 年 10 月立上げ：7 回開催）
- ・日本脳ドック学会（第 17 回学会長、平成 20 年 6 月 28~29 日当院で開催）
※日本脳ドック学会理事長（任期期間：平成 20 年～平成 25 年 6 月）
- ・南東北連合学術学会（平成 4 年 12 月立上げ：22 回開催）

■手術数の主なランキング

出典：手術数でわかるいい病院 2013（2013 年 3 月 10 日発行）（朝日新聞出版）

※データは 2011 年 1 月～12 月の数字となります。

（全国規模）

脳腫瘍	211 件	全国 5 位	東北 1 位
脳動脈瘤開頭術	104 件	全国 20 位	東北 2 位
がん放射線治療	985 件	全国 14 位	東北 2 位
※陽子線治療含む			

（東北規模）

胃がん手術	146 件	東北 2 位	県内 1 位
頭頸部がん手術	84 件	東北 5 位	県内 1 位

（県内規模）

食道がん手術	23 件	県内 1 位
膀胱がん手術	87 件	県内 2 位
心筋焼灼術	77 件	県内 3 位
肺がん手術	68 件	県内 3 位
肝胆膵がん手術	59 件	県内 3 位
大腸がん手術	130 件	県内 3 位
腎がん手術	17 件	県内 4 位
心臓手術	106 件	県内 4 位

■認定看護師、専門看護師等

・専門看護師

がん看護 1名

・認定看護師

皮膚・排泄ケア 2名，感染管理 2名，がん化学療法 1名，がん放射線療法看護 1名

■過疎地域における診療所の運営委託について

運営委託医療機関	市町村	運営委託年
大越診療所	田村市大越町	平成 10 年
滝根診療所	田村市滝根町	平成 15 年
南東北裏磐梯・南東北桧原診療所	北塩原村	平成 16 年
泉崎南東北診療所	泉崎村	平成 21 年

以上

南東北グループ施設概要

法人数	7	病院数	8
クリニック・診療所数	11		
職員数	約6,000		

医療ベッド数	1,968床		
介護保険 ベッド数	1,268床		
	介護老人保健施設	8	入所総数 785
	特別養護老人ホーム	3	入所総数 260
	障がい者施設	3	入所総数 104
	ケアハウス・グループホーム	3	入所総数 119
総ベッド数	3,236床		

主な先端 医療機器	PET、PET-CT	12	
	ガンマナイフ	1	
	リニアック	1	※IMRT（強度変調放射線治療）に対応した放射線治療装置
	陽子線治療装置	1	
	BNCT装置	1	※ホウ素中性子捕捉療法。平成27年度治験開始予定
	サイバーナイフ	1	
	ダ・ヴィンチ	1	

「南東北グループ」組織図

福島県

同一敷地内に2法人

一般財団法人 脳神経疾患研究所

医療法人社団 新生会

【理事長 渡邊 一夫】

【理事長 渡邊 一夫】

総合南東北病院
南東北新生病院
(635床)

外来棟

南東北がん陽子線
治療センター

南東北BNCT
研究センター

南東北裏磐梯
診療所

南東北松原
診療所

滝根診療所

大越診療所

須賀川診療所

泉崎南東北診療所

介護老人保健施設
ゴールドメディア

介護老人保健施設
三春南東北リハビリ
テーション・ケアセンター

介護老人保健施設
泉崎南東北リハビリ
テーション・ケアセンター

介護老人保健施設
リハビリ南東北福島

介護老人保健施設
リハビリ南東北川俣

南東北福島病院

宮城県

社会医療法人 将道会

【理事長 渡邊一夫】

総合南東北病院

介護老人保健施設
サニーホーム

青森県

医療法人 謙昌会

【顧問 渡邊一夫】【理事長 西山弘文】

総合リハビリ
美保野病院

福島県

社会福祉法人
南東北福祉事業団

【理事長 渡邊一夫】

総合南東北
福祉センター

特別養護老人ホーム
南東北シルクロード館

総合南東北福祉
センター八山田

平成26年11月開設

東京総合保健福祉
センター江古田の森

神奈川県、福島県

医療法人社団 三成会

【理事長 渡邊一夫】

新百合ヶ丘
総合病院

南東北春日リハビリ
テーション病院

介護老人保健施設
春日リハビリテーショ
ン・ケアセンター

東京都

医療法人財団 健貢会

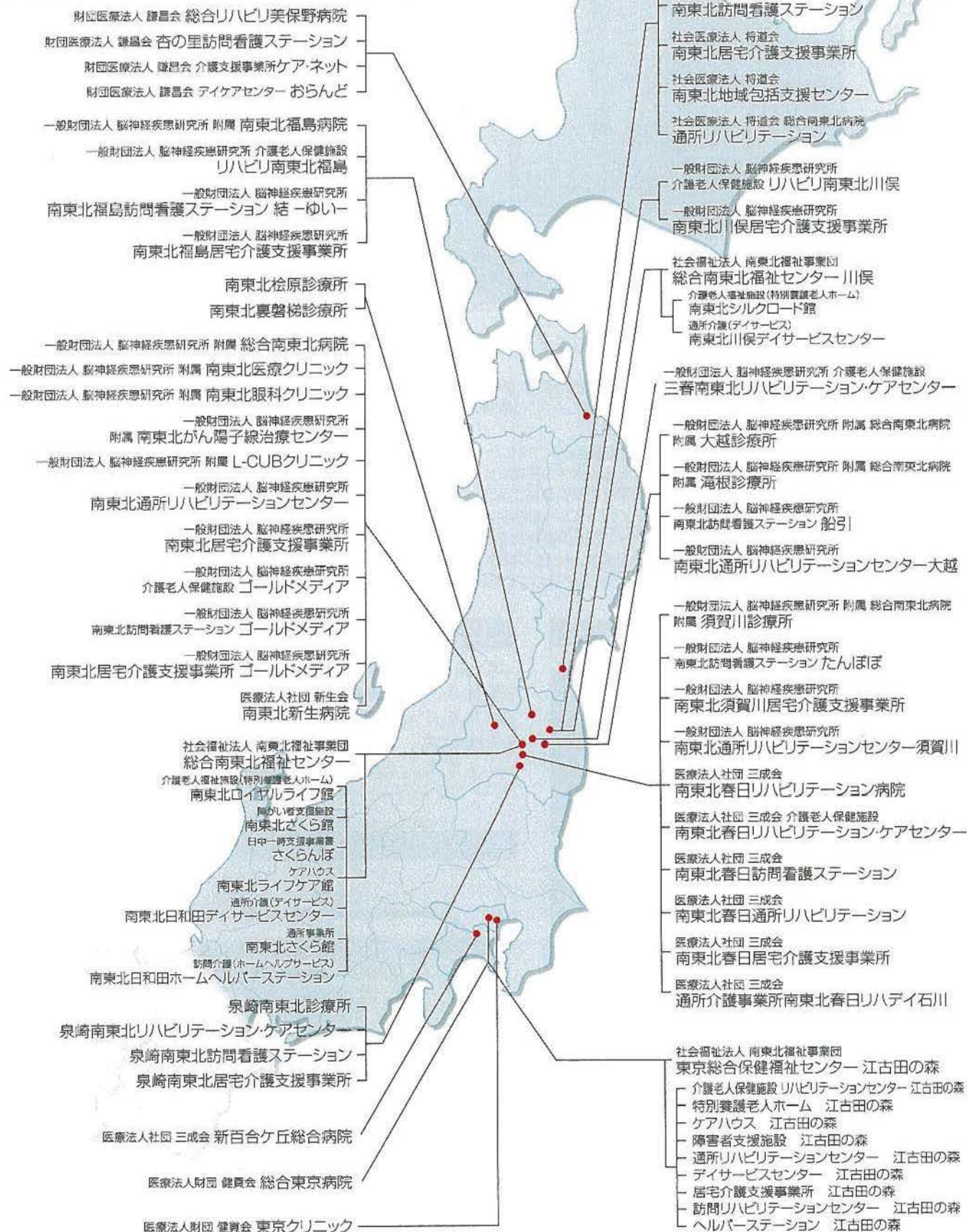
【理事長 渡邊貞義】

総合東京病院

東京クリニック

関連病院・施設・センター所在地

Southern TOHOKU Healthcare network.



総合南東北病院「地域の学校での講演や救急蘇生等の実技演習」の実績(平成25年度)

小中高等学校等との連携や大学間連携による東北地方の教育の活性化、子供の学習支援等の取組

	内容(訪問先)	月日	氏名	診療科
1	看護学校講義(郡山看護専門学校)	4月16日	荒井 至	整形外科
2	救急蘇生法講習会(緑ヶ丘中学校)	4月17日	管 桂一	麻酔科
			遠藤 雄大	研修医
			山口 久志	
3	看護学校講義(郡山看護専門学校)	4月18日	寺西 寧	外科
4	看護学校講義(郡山看護専門学校)	4月23日	荒井 至	整形外科
5	看護学校講義(郡山看護専門学校)	4月25日	寺西 寧	外科
6	看護学校講義(郡山看護専門学校)	4月30日	荒井 至	整形外科
7	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月2日	寺西 寧	外科
8	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月7日	荒井 至	整形外科
9	小・中学校教職員に対するAED講習会(郡山市医療介護病院)	5月9日	蓬田 翔太	研修医
			相羽 智生	
			山口 久志	
			鉄地川原 香恵	
10	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月9日	寺西 寧	外科
11	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月14日	久保 仁	神経内科
12	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月16日	藤生 浩一	呼吸器外科
13	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月21日	後藤 博美	脳神経外科
14	救急蘇生法講習会(郡山第五中学校)	5月23日	寺西 寧	外科
15	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月23日	藤生 浩一	呼吸器外科
16	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月24日	平野 仁崇	脳神経外科
17	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月29日	晴山 雅人	放射線治療科
18	小・中学校教職員に対するAED講習会(郡山市医療介護病院)	5月30日	管 桂一	麻酔科
			滝浪 学	研修医
			佐藤 謙一郎	
			蓬田 翔太	
19	看護学校講義(郡山看護専門学校)	5月30日	藤生 浩一	呼吸器外科
20	救急蘇生法講習会(富田中学校)	6月4日	藁谷 暢	外科
			鉄地川原 香恵	研修医
21	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月4日	小林 健太郎	眼科
22	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月5日	西野 徳之	消化器内科
23	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月6日	藤生 浩一	呼吸器外科
24	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月10日	阿部 幹	外科
25	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月11日	間多 祐輔	耳鼻咽喉科
26	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月12日	阿部 幹	外科
27	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月13日	藤生 浩一	呼吸器外科
28	救急蘇生法講習会(安積中学校)	6月17日	小野 隆志	心臓血管外科
29	救急蘇生法講習会(郡山第四中学校)	6月19日	管 桂一	麻酔科
			相羽 智生	研修医
30	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月19日	阿部 幹	外科
31	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月20日	大杉 拓	循環器内科
32	救急蘇生法講習会(郡山第三中学校)	6月25日	緑川 博文	心臓血管外科
33	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月25日	藤生 浩一	呼吸器外科
34	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月26日	阿部 幹	外科
35	看護学校講義(郡山看護専門学校)	6月27日	武藤 満	循環器内科
36	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月2日	川村 敬一	循環器内科
37	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月3日	阿部 幹	外科
38	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月4日	松本 善幸	循環器内科
39	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月9日	柿沼 秀秋	泌尿器科
40	救急蘇生法講習会(二瀬中学校)	7月10日	藁谷 暢	外科
41	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月10日	阿部 幹	外科
42	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月11日	永沼 和香子	外科
43	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月16日	中村 眞	産婦人科

総合南東北病院「地域の学校での講演や救急蘇生等の実技演習」の実績(平成25年度)

小中高等学校等との連携や大学間連携による東北地方の教育の活性化、子供の学習支援等の取組

	内容(訪問先)	月日	氏名	診療科
44	救急蘇生法講習会(行健中学校)	7月17日	管 桂一	麻酔科
45	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月22日	池田 秀敏	脳神経外科
46	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月25日	小野 正博	循環器内科
47	看護学校講義(郡山看護専門学校)	7月26日	阿部 幹	外科
48	救急蘇生法講習会(郡山第六中学校)	8月28日	藁谷 暢 佐藤 謙一郎	外科 研修医
49	救急蘇生法講習会(郡山第一中学校)	9月3日	寺西 寧 平井 亨	外科 研修医
50	小・中学校教職員に対するAED講習会(郡山市医療介護病院)	9月6日	管 桂一 蓬田 翔太	麻酔科 研修医
51	救急蘇生法講習会(大槻中学校)	9月17日	緑川 博文 蓬田 翔太 鉄地川原 香恵	心臓血管外科 研修医
52	看護学校講義(郡山看護専門学校)	9月24日	橋本 樹	泌尿器科
53	看護学校講義(郡山看護専門学校)	10月1日	橋本 樹	泌尿器科
54	救急蘇生法講習会(守山中学校)	10月8日	藁谷 暢 滝浪 学	外科 研修医
55	看護学校講義(郡山看護専門学校)	10月8日	橋本 樹	泌尿器科
56	看護学校講義(郡山看護専門学校)	10月15日	橋本 樹	泌尿器科
57	救急蘇生法講習会(明健中学校)	10月22日	滝浪 学	研修医
58	救急蘇生法講習会(郡山第二中学校)	10月30日	小野 隆志 相羽 智生	心臓血管外科 研修医
59	医・歯・薬セミナー「医師への夢に向けて～医師になるまで、医師としての今～」(ベスト学院株式会社)	11月4日	小林 奈美江	眼科
60	救急蘇生法講習会(郡山第七中学校)	11月21日	山口 久志	研修医
61	大学講義「脳の働きと病気」(あさかの学園大学)	12月6日	渡邊 一夫	脳神経外科
62	第9回臨床腫瘍セミナー「腹部単純X線写真の読影の仕方とその真実2」(福島県立医科大学)	12月10日	西野 徳之	消化器内科
63	大学講義「動脈硬化症とその予防」(あさかの学園大学)	1月31日	小泉 仁一	脳神経外科

(仮称)

総合南東北福祉センター八山田

平成 26 年、高齢者と障がい児者の
総合福祉施設がオープンします。



社会福祉法人 南東北福祉事業団

～ Southern TOHOKU Social Welfare Foundation ～

2014-01-17

■本施設の基本的な考え方

郡山市の高齢者人口は今後も増加を続け、平成 26 年度の高齢化率は 22%を超えると予測される中、介護が必要な要介護認定者も平成 26 年度には 13,000 人を超えると予想されます。

そのような中で、私たち南東北福祉事業団は、人口増加の著しい富久山町八山田地区に、特別養護老人ホームと障がい者の就労支援・障がい児のデイサービスの場を提供させていただくこととなりました。

地域福祉の貢献のため、地域の皆様と一緒に地域づくりを考える町づくりを提案させていただきます。

- ① 広域型特別養護老人ホームにデイサービスなどの在宅支援機能を併設し、生活環境の継続を確保します。
- ② 夏まつりなどの行事開催や、施設内の交流ホールを開放することにより、気軽に施設に遊びに来ていただけるような環境作りを行い、地域に密着した施設づくりを目指します。
- ③ 近隣学校との交流に積極的に参加し、児童生徒へのやさしい心の育成と人との接し方、学びの場の提供をお手伝いします。
- ④ 近隣住民及び一般の方々を対象とした市民公開講座を開催し、介護予防や健康づくりの情報を提供いたします。



夏まつり



市民公開講座



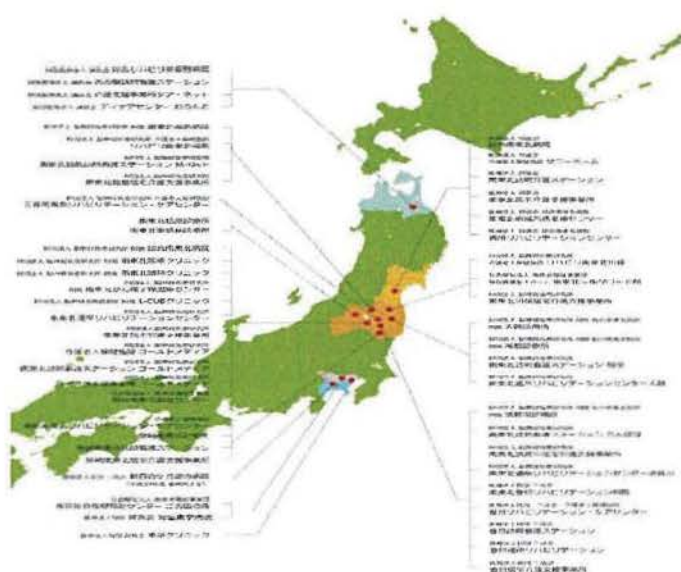
近隣小学校との交流（定期）

■社会福祉法人南東北福祉事業団について

私たち南東北福祉事業団は、病院・診療所・老健・特養・障害者施設などの施設を展開する医療・福祉の総合企業体「南東北病院グループ」の社会福祉部門として、郡山市日和田町の本部を中心に、福島・川俣町、東京・中野区などで施設を展開しています。

グループ創設以来、最先端の機器や技術の導入と知識の習得に努めておりますが、最高の医療・福祉サービスの本質が、相手を慈しみ、思いやる心、つまり「人間愛」にあることを忘れたことはありません。その信念は“すべては患者さんのために”“すべては利用者さんのために”として固是に凝縮されているのです。

本施設においても、その固是を忘れることなく、“住み慣れた地域で生涯生き生きと暮らし続けるために”を基本理念とし、地域に根差し一体となった総合福祉施設を目指しております。



福島県を中心に事業展開する
“南東北病院グループ”

(仮称) 総合南東北福祉センター八山田の概要

(1) 所在地：福島県郡山市富久山町八山田字土布池

(2) 建築概要：鉄筋コンクリート造（耐火）3階建 延床面積 約 6,046 m²

(3) 事業内容：

	事業種別	定員	階層	備考
介護保険	特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）			
	特別養護老人ホーム	70名	2・3階	長期定員 60名（6ユニット） 短期定員 10名（1ユニット）
	通所介護	30名/日	1階	利用定員 30名
	居宅介護支援事業所	—	1階	—
障がい	障がい者就労継続支援（B型）	20名/日	1階	主に知的障がい者
	放課後等デイサービス（障がい児デイサービス）	15名/日	1階	主に知的障がい児
	児童発達支援	5名/日		

■各施設の特徴

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

65歳以上の常時介護が必要な要介護の認定を受けられた方が入所することのできる施設です。入浴や食事、排せつの介護など、日常のお手伝いをいたします。施設内は10室ごとに区切られたユニット型で、家庭的な雰囲気ケアを受けることができます。

通所介護（デイサービス）

日帰りで利用できる介護サービスで、食事や入浴、排せつなどの日常生活上のケアを受けたり、機能訓練をすることができます。

障がい者就労継続支援（B型）

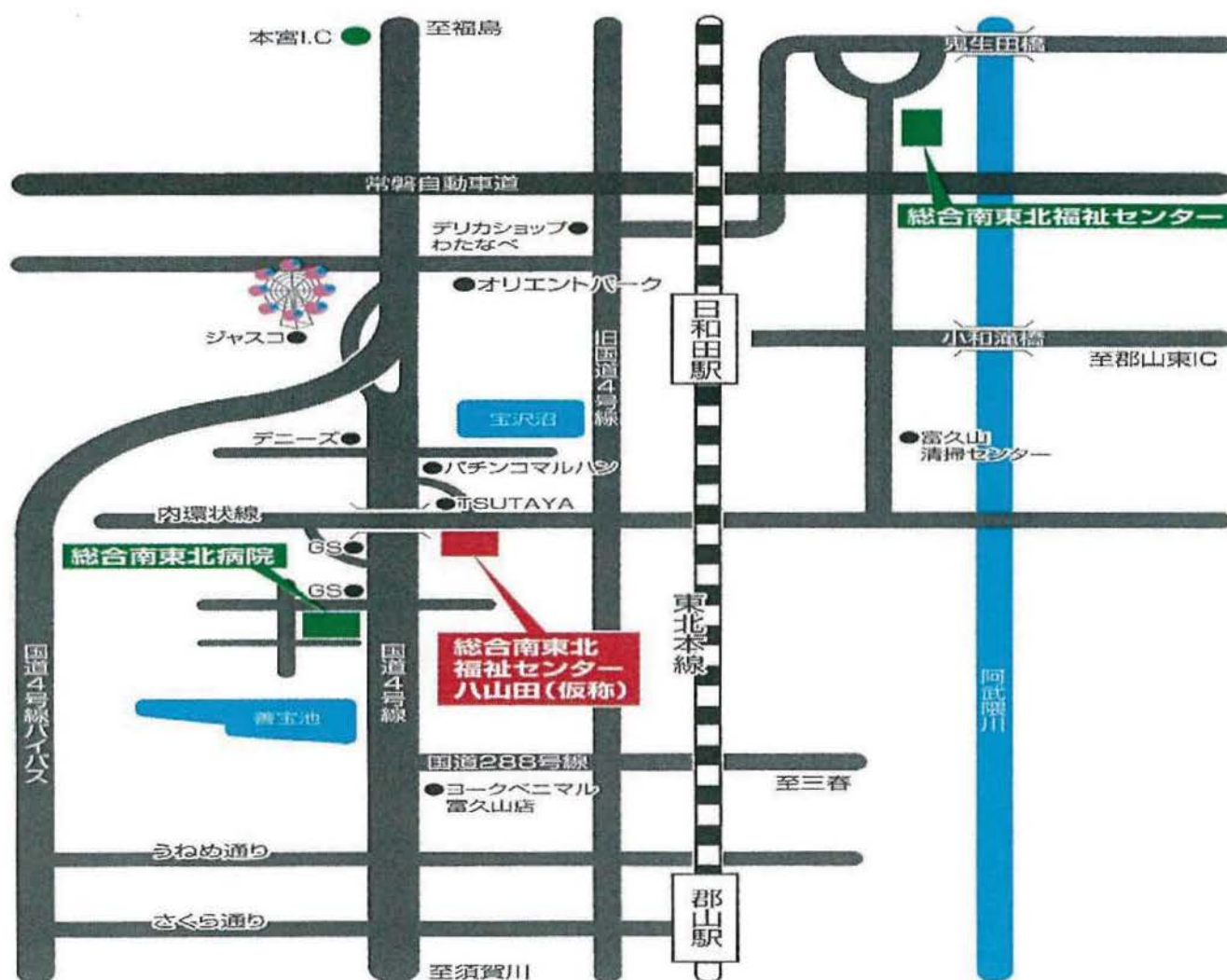
障害者総合支援法に基づく障がい者の就労支援のための施設です。一般企業などへの就職が困難な障がい者に就労の機会を提供したり、就労に必要な訓練を受けることができます。利用する障がい者の方は、工賃などの報酬を受けることができます。

放課後等デイサービス（障がい児デイサービス）・児童発達支援

小学生から18歳までの障がい児が、学校の放課後や、土曜日、夏休みなどの長期休校の時などに利用できる学童保育です。

未就学の障がい児をお預かりする児童発達支援も併設しています。

■本施設までのアクセス



利用者様のご家族が、仕事などの帰りでも気軽にご面会に来ていただけるよう、国道4号線、内環状線よりほど近い、利便性に優れた場所です。

■当施設に関するお問い合わせ先

社会福祉法人 南東北福祉事業団

総合南東北福祉センター 担当：開設準備室

住所：郡山市日和田町梅沢字丹波山 3-2

TEL：024-968-1010 FAX：024-958-6323



富久山町 八山田 保育園 計画

20130515

建物に関して

0歳から5歳の保育園児、小学生、障害児を対象とした総合的なこども園として、様々な人と楽しく遊びながら成長できる、安心安全な建物を提案していきます。

学童、発達支援センターを加えて定員を240人と設定し、将来の認可申請時に必要な面積、設備を確保した建物として計画いたしました。

●安心して遊び回れる変化に富んだ建物

日の当たる園庭に出やすい両側に保育室を確保し、北側には廊下と様々な機能を併せ持つ明るい吹抜けの大空間を配置しました。

廊下を単に教室とホール等をつなぐ通路機能だけでなく、様々な遊びの仕掛けをすることで放射線を気にせずに、1・2階併せて屋内でものびのび遊び回れる魅力ある空間にします。ホールや食事コーナーといった大きな人溜まり空間と、図書コーナーや遊びコーナーなど小さな人溜まり空間を2カ所の大階段やスロープや滑り台でつなげ、回遊性のある一体空間を構成しました。

●安全で自然にやさしい建物

耐震性、耐火性の高いコンクリート造とする一方、内外装の仕上げ素材には木や塗り壁等の天然素材を多用して柔らかな建物にします。太陽光発電による自然エネルギー利用、空気を汚さない床暖房設備の導入（全館には別に冷暖房設備）、更にバリアフリーにも配慮した、ひとと自然にやさしい建物にしています。

園庭側には各保育室に面して軒の深いテラスと屋外階段を2ヶ所設けることで、雨天時の遊び場となるだけでなく、緊急時に保育室から最短距離で外に出られるようにしています。2階のデッキテラスは、デッキ材は取り外しを可能にし、植栽はコンテナ状の置き型にすることで除染のしやすさを考慮した安全な建物にします。

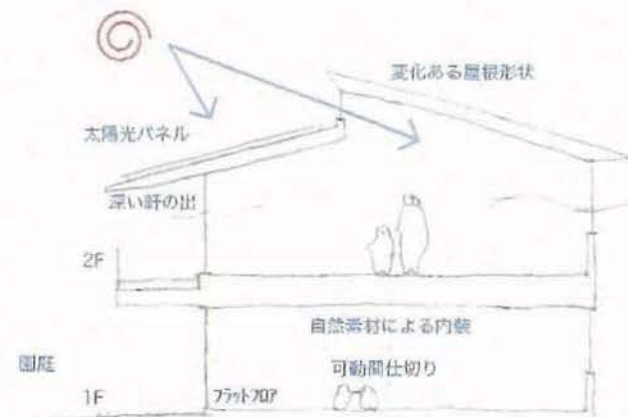
●使い勝手の良い建物

こども達と職員の動線や安全面を考慮すると共に、遊び空間をふんだんに確保しながらも無駄を省いた使い勝手の良い建物にします。スタッフルームは建物の中心に配置することで、各室への移動をスムーズに行え、園庭や玄関をはじめ施設全体に目が行き届くようにしています。

また各保育室は、遊びと食事、就寝を効率的に行うために2室構成とします。2歳以上の保育室には中2階のある小さな隠れ家のような遊びコーナーを設け、保育室に変化を持たせました。

●緊急時に対応できる建物

災害などの緊急時に、一時的な避難施設として機能する建物にします。ライフラインが停止した場合に備えて、太陽光発電から直接電気を供給できるコンセント、備蓄機能を果せる大きな倉庫、熱源確保のための薪による暖炉を設置します。



開放的な窓、ルーフガーデン イメージ



吹抜け、遊び場



木質感あふれる内装イメージ



開け放した可動間仕切りイメージ

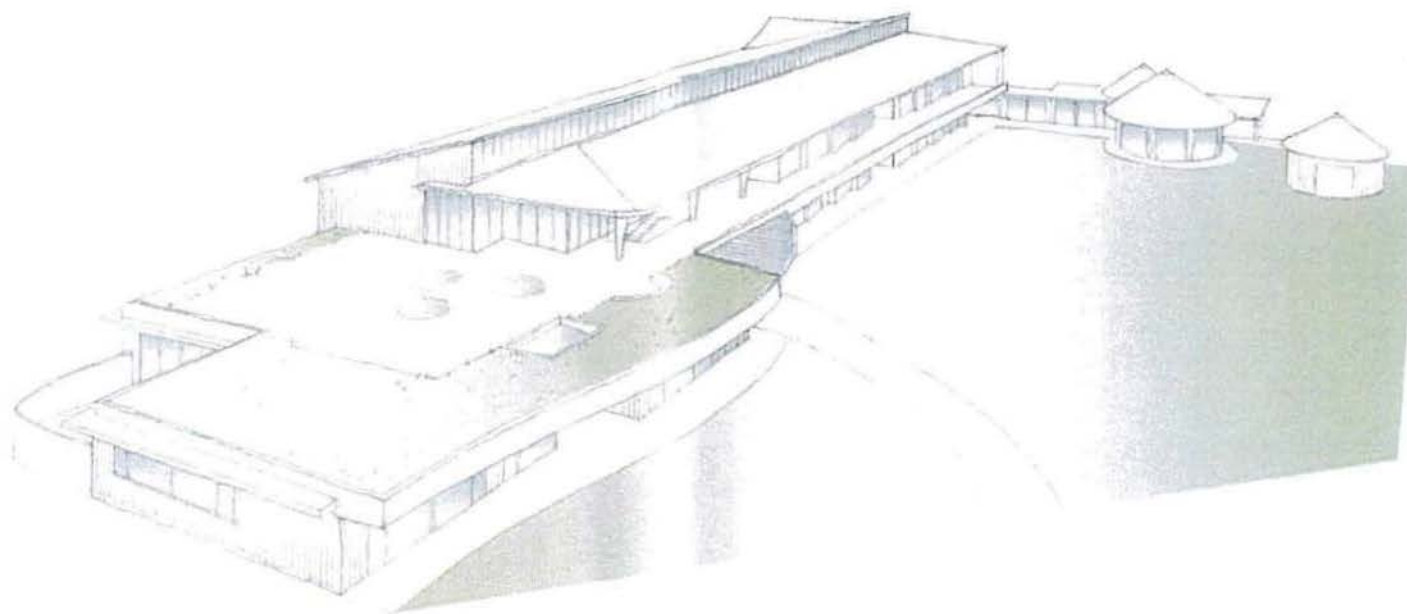


高窓、変化する屋根、天井イメージ



遊びコーナーイメージ



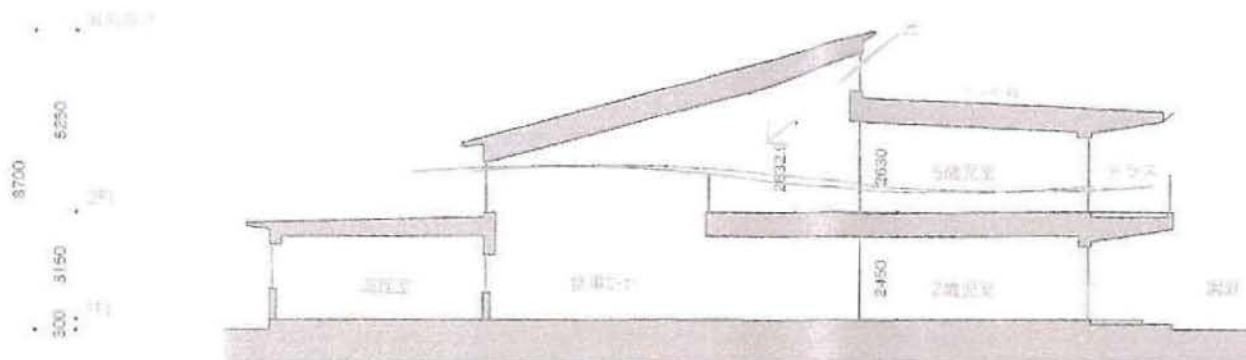


工事名称	富久山町八山田保育園計画		
敷地	番地（住所）	郡山市富久山町八山田	
	用途地域	第一種住居地域、第二種住居地域（60%・200%）	
	防火地区	準防火地域	
	敷地面積	6,153.00 m ²	1,861.3 坪 道路拡幅分除く
	可能建築面積	3,691.80 m ²	1,116.8 坪
建築概要	可能延床面積	12,306.00 m ²	3,722.6 坪
	用途	保育園	
	階数、高さ	地上2階	
	建築面積	1,720.63 m ²	520.5 坪
	建ぺい率	27.96 %	
	延床面積	2,069.00 m ²	625.9 坪
	1階床面積	1,496.20 m ²	452.6 坪
	2階床面積	572.80 m ²	173.3 坪
	容積率	33.63 %	

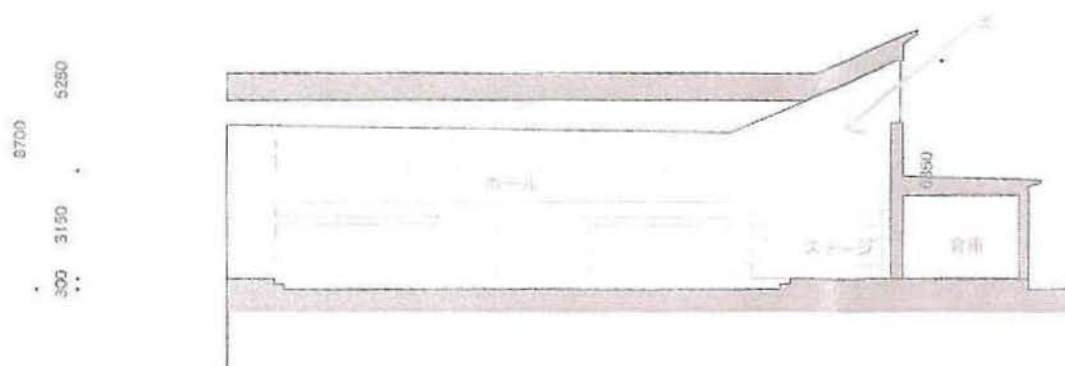
必要面積表

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	学童	発達支援	小計 m ²	坪
定員		20	20	25	45	45	45	20	20	240 人	
必要面積	乳児室 1.65 m ² /人	33.00	33.00							66.00	20.0
	ほふく室 3.3 m ² /人	66.00	66.00							132.00	39.9
	保育室 1.98 m ² /人			49.50	89.10	89.10	89.10			316.80	95.8
	合計	99.00	99.00	49.50	89.10	89.10	89.10		0.00	514.80	155.7
必要職員	乳児 3人に1人	7								合計	24 人
	1.2歳 8人に1人		4	5							
	3.4歳 20人に1人				3	3					
	5歳 30人に1人						2				
保育園外遊戯場 2歳以上 人数×3.3 m ²		= 528.00								528 m ²	

断面図



ホール断面図



高窓からの光 イメージ

